

平成20年度施政方針に対する 各会派の質疑(日曜議会)

自由民主クラブ

露口 中央線は平成22年3月上下線とも高架となる。鉄道事業者側には定時運行や輸送面で大きなメリットが生れる。武蔵小金井駅は特別列車等の停車が可能なホームとなるので、特快等の停車に向けたダイヤ改正を求めて欲しい。

市長 乗降客を増やす施策と特快停車運動の支援をする。

高木 米国発サブプライムローンには日本経済に大打撃を与えかねない。現在進行中の武蔵小金井駅南口と東小金井駅北口の両事業は早い完成を求め、これから計画

する武蔵小金井駅北口と武蔵小金井駅南口第二地区は、民需をできるだけ取り入れ、身の丈にあった街づくりで計画を建てるべき」と意見した。

伊藤 ねじれ国会で道路特定財源の成立も遅れる。(ア)暫定税率維持と特定財源化は賛成か。(イ)都市基盤整備が遅れた小金井市への影響は。(ウ)市の防災計画の修正改定期と基盤整備の防災効果は。

市長 (ア)道路特定財源は必要。(イ)市への国・都の補助分は困難。影響は大きい。(ウ)改定は平成21年2月3月。防災効果は非常に大きい。

遠藤 (ア)市役所版地球温暖化対策について。(イ)燃やすこ

民主党こがねい 市民会議

斎藤 (ア)国による平成20年度の経済見通しは市民感覚と違い、楽観的すぎると考えるが見解を求める。(イ)市民に広域支援の状況をもっと知らせ受け入れて頂いている他市に対する感謝の気持ちをもって頂く努力をすべき。(ウ)農工大ベンチャーポートの運営にかかわり市に還元されるような取組をすべき。

市長 (ア)必ずしも国と同じ考えではない。(イ)言いにくい話だが、感謝の気持ちをもって頂けると思う。(ウ)インキュベーションでふ化した企業に小金井市内で業を営んで貢献して頂きたい。

みどりの風

漢人 昨年12月の気候変動枠組条約パリ会議では京都議定書次期交渉の場合アメリカも含んで成立し、2020年までに1990年比25〜40%の温暖化ガス大幅削減目標も合意した。自治体の責任・対応が迫られる。地域全体について定める温暖化対策地域推進計画の策定を早めないか。

市長 まずは市役所版実行計画の目標達成をめざす。地域計画は今後の課題。

野見山 ゴミ処理施設候補地であるジャノメ跡地は再開発第2地区に市役所をいれて成り立つ回答が無ければ、市役所は当初の目的どおり、ジ

ヤノメ跡地になる。二枚橋用地は反対している調布市の態度が変わらなければならぬ。それぞれに課された条件を来年2月までに解決できるか。

市長 実現するための努力はする。都市機構からの回答が2月までに来るかは無関係。渡辺 稲葉市長は、再開発第2地区に庁舎建設を計画している。都市再生機構の久保所長と地権者の協議記録によれば、所長は「市庁舎を建てる」という市の方針に「あんなに」の案が出しにくい」とし、再開発第2地区に市庁舎は「要らない」とぼやいている。計画は撤回すべきだ。

小金井市議会 公明党

鈴木 平和事業について、20年度の事業として、イスラエルとパレスチナの子供達を小金井市に招き交流し世界の平和を訴えるとしているが、実り多い事業にして欲しい。

市長 (ア)予算措置を伴った環境対策を進める。(イ)ごみ減量と将来計画と共に大きな感謝を。(ウ)都市農業を育成する。

中根 私は職員が人格識見に優れ、市民から敬愛される魅力ある人物であって欲しいと願う。今年度は人材育成実施計画策定をするそうであるが、人材育成に対する所見を伺うと同時に他自治体等にも出向させて育成に努めて下さい。

市長 人材育成は我々の大きな仕事で、行政執行の基本は職員であると考えている。

日本共産党 小金井市議団

板倉 (ア)施政方針では全く市民の暮らしが語られていない。市民のくらしを深刻な状況へと追いやっていく政治のあり方をどう見ているのか。(イ)ごみ処理問題は市政の最重要課題だが、施政方針では危機感が全く伝わってこない。東京都に対して、小金井公園

化サポート制度の意義を問う。**市長** (ア)予算措置を伴う省エネ施設への変更も行う。(イ)市民の目線で評価される仕組みを構築したい。(ウ)地域の福祉防犯など波及効果がある。

小金井市議会 民主

小川 ①新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

市長 建設にむけては、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

市長 現在組合に提案中である。早急に妥結し議会に提案したい。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

市長 JR中央本線の連続立体交差工事完成後の駅前広場について市案を持つ必要があるために調査を行う。北口は既に硬い建物建っているが、老朽化で建て替えの時期も近づいている。市の計画で

内の赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前の市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただかざるを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただく。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

市長 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

市長 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

市長 現在組合に提案中である。早急に妥結し議会に提案したい。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

市長 JR中央本線の連続立体交差工事完成後の駅前広場について市案を持つ必要があるために調査を行う。北口は既に硬い建物建っているが、老朽化で建て替えの時期も近づいている。市の計画で

内の赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前の市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただかざるを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただく。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

市長 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

市長 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

市長 現在組合に提案中である。早急に妥結し議会に提案したい。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

市長 JR中央本線の連続立体交差工事完成後の駅前広場について市案を持つ必要があるために調査を行う。北口は既に硬い建物建っているが、老朽化で建て替えの時期も近づいている。市の計画で

内の赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前の市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただかざるを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただく。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

市長 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

市長 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

市長 現在組合に提案中である。早急に妥結し議会に提案したい。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

市長 JR中央本線の連続立体交差工事完成後の駅前広場について市案を持つ必要があるために調査を行う。北口は既に硬い建物建っているが、老朽化で建て替えの時期も近づいている。市の計画で

内の赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前の市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただかざるを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただく。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

市長 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

市長 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

市長 現在組合に提案中である。早急に妥結し議会に提案したい。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

市長 JR中央本線の連続立体交差工事完成後の駅前広場について市案を持つ必要があるために調査を行う。北口は既に硬い建物建っているが、老朽化で建て替えの時期も近づいている。市の計画で

内の赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前の市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただかざるを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただく。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

市長 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

市長 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

市長 現在組合に提案中である。早急に妥結し議会に提案したい。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

市長 JR中央本線の連続立体交差工事完成後の駅前広場について市案を持つ必要があるために調査を行う。北口は既に硬い建物建っているが、老朽化で建て替えの時期も近づいている。市の計画で

内の赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前の市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただかざるを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただく。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

市長 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

市長 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

市長 現在組合に提案中である。早急に妥結し議会に提案したい。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

市長 JR中央本線の連続立体交差工事完成後の駅前広場について市案を持つ必要があるために調査を行う。北口は既に硬い建物建っているが、老朽化で建て替えの時期も近づいている。市の計画で

内の赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前の市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただかざるを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただく。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

市長 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

市長 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

市長 現在組合に提案中である。早急に妥結し議会に提案したい。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

市長 JR中央本線の連続立体交差工事完成後の駅前広場について市案を持つ必要があるために調査を行う。北口は既に硬い建物建っているが、老朽化で建て替えの時期も近づいている。市の計画で

内の赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前の市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただかざるを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただく。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

市長 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

市長 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。